

2020年、神戸YWCAは 創立100周年を迎えます

平山 芳子 (公益財団法人神戸YWCA 理事長)



いよいよ100周年の準備がスタートします。昨年度から100周年記念事業実行委員会が組織され、3月の定期会員集会では「すべての会員と共につくりあげる100周年とする」と発表されました。

神戸YWCAの創立の準備は、1918年から日本YWCAによって始められました。アメリカからの派遣幹事ミス・タッピングを迎え、神戸の有力なクリスチャン女性たちが創立委員として加わって、1920(大正9)年3月21日に発会式をいたしました。これが創立の日です。その年の秋、かねてより望みつつ祈り求めていた会館が下山手通に与えられ「神戸基督教女子青年会」の看板が掲げられました。社会の第一線で活躍するクリスチャン女性たちの時代を見抜く目、信仰から生まれた行動力によって、その後の20年間は神戸YWCAの最盛期であったということです。

けれども振り返ってみますと、この100年間、神戸YWCAはいつも財政難で苦境に立たされてきました。運営費に人件費、会館の移転や建設費にこと欠かない時代はほとんどありません。祈りとまごころを捧げ続けた会長や総幹事の個々の働きや、募金や寄付金集めに奔走する献身的な姿に、クリスチャンの篤志家が手を差し伸べてくださり、何度か危機を脱してきたことが伝えられています。中央区上筒井通に土地を手に入れ会館を建設できたのも、そのような汗と涙の労苦の末でした。1970年の50周年にはその会館で数多くのプログラムや活動が展開され、それらは現在の活動・事業の基となっています。この年、日本YWCA全国総会で「目的に賛同する者をすべて『会員』にする」と会則が改められたことによって、クリスチャ

ン中心からすべての人に開かれたものになりました。これがキリスト教基盤に立つYWCAの姿です。志を一つにする会員が主体となり合議し協力し合って、「国際・平和・人権・女性」などその時代の多様な課題をテーマに取り組みしました。こうして生まれたのが日本語教育を中心とした神戸YWCA学院専門学校です。このために多大な借入金と会債をもって古く手狭になった会館を白亜の新会館に建て替えたのは1988年のことです。優れた日本語教師を輩出し、多くの留学生が卒業していきました。この時代の先駆的で画期的な事業でした。

しかし、1995年1月17日の阪神淡路大震災は、私たちの価値観をすっかり変える体験となりました。被災地のただ中で傷つき、痛み、苦悩の中に生きる当事者となったのです。当事者である私たちが救援活動が続けるうちに、「地域の中で地域の人と共に生きる」ことが私たちの使命であると感じ、「会員主体」から「当事者主体」へと神戸YWCAの活動に独自の視点をもつことができるようになりました。被災した会館を離れて現在の二宮町に移ったのは2001年です。公益財団法人へと移行したことも、これまでの歩みの総括的な姿と言えましょう。

何の立派さも、派手さも持ち得ず、財政的にはいつも汲々としていても、私たちが常に心を高くあげて歩めるのは、私たちがキリスト・イエスにあって「共に生きる当事者」だからです。この神戸YWCAらしさが100周年の後も継続できるよう、知恵と力を出し合って、一緒に100周年に向けて準備の歩を進めてまいりましょう。

神戸YWCA 創立100周年

創立100周年記念事業実行委員会は4つのプロジェクトを柱に、準備を進めています。

記念式典

創立100周年記念式典
2021年3月20日(土)
日本基督教団神戸聖愛教会(予定)

記念誌

2019年度は史料整理の年。
ボランティア募集します!

記念事業

企画やアイデアを募集中!

記念募金

目標金額 **1,000** 万円
(2019年~2021年)



記念ロゴ

新しい年度がはじまります

新会長 野村 春美



運営委員になって5年目、今回会長の役を担うことになりました。この4年間、神戸YWCAの活動について運営委員会で考え、学んできました。その中で当然のことですが、会員活動はビジョンと活動目標、標語聖句のもとに行なわれており、それらは絵に描いた餅ではないということを感じさせられました。また、ビジョン、活動目標はそれぞれの活動の中でその指し示す意味を絶えず問うものであると同時に、それぞれの活動を励ますものであるということも教えられました。

2019年度もビジョンと活動目標が掲げられ、神戸YWCAの活動がスタートしました。この1年間、ビジョン「一人ひとりが大切にされる社会」を活動の中で追い求め、活動目標「共に社会を変える一步を踏み出す」ために、それぞれの活動が共に協働し、エンパワーするNGOとしての働きが実現され、今年度の標語聖句「光は暗闇で輝いている」が示すように、暗い社会であるからこそ、その中で神戸YWCAが光として輝く存在になっていきたいものと願っています。

運営委員会で、神戸YWCAで、何がされているのか、何が課題なのかを知る事が精一杯の1年でした。2年目は少しでも実践・実行できる人でありたいと思っています。

運営委員・岩切 幸子

今年もテーマは「つながり」。会員だけでなく、YWCA全体や地域社会につながるの輪を広げ、女性の力で平和をつくる活動をすすめていきたいと思っています。

運営委員・梅澤 昌子

初の運営委員となり、YWCA会員歴は短いですが、だからこそできることがあると信じ、みなさんと共に進めていけたらと思います。

運営委員・福田 百

神戸YWCAのビジョンと2018・2019年度を通じての活動目標は、今の時代特に必要なものと思います。これらのことばと共に、楽しい活動をめざしたいです。

運営委員・東根 順子

神戸YWCA ビジョン 一人ひとりが大切にされる社会
2019年度活動目標 共に社会を変える一步を踏み出す
2019年度標語聖句 光は暗闇の中で輝いている

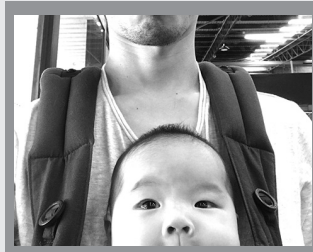
(ヨハネによる福音書1章5節)



めるぼるん通信

メルボルンに留学中のゆうなです。オーストラリアに来て、日本と違うなと感じたのが育児です。街を歩いていてよく見るのがベビーカーを押している父親の姿です。また、レストランでも父親が子どもの世話をしているのです。日本にいたときは滅多に見ませんでした。

男性が育児に関わることのできる理由は、働き方の違いだと思います。まず、勤務時間が日本と違います。会社により異なると思いますが、日本に比べ出勤時間が遅く、退社時間が早いです。また、残業という考え方がなく、終業時間になるとみんな退社します。出勤時間が遅いため、父親が子どもを学校に送ってから仕事に行くのが可能なのではと思います。いつか日本でもたくさんの「イクメン」が見られたらいいなと思います。(古田 結実)



第99回 神戸YWCA 定期会員集会

3月9日(土)、第99回定期会員集会が開催された。(出席36人)。議事に入る前に、開会礼拝で天川啓子さんの「自分が喜ぶことは他の人をも幸せにさせる」というお話があり、次に平山理事長から「今ある神戸YWCAの事業は会員活動の中から生み出されたものである。理事会は皆さんの協力を得ながら、安定した組織運営と会員活動・各事業が有機的な連携になるよう目指す」と理事会報告があった。

2018年度各報告の後、会長より2019年の神戸YWCAビジョン「一人ひとりが大切にされる社会」、活動目標「共に社会を変える一步を踏み出す」が発表され、活動計画と予算案が承認、可決された。今年度の標語聖句は「光は暗闇の中で輝いている」(ヨハネによる福音書1章5節)が選ばれた。

昼食後のプログラム「神戸YWCA100周年 大いに語ろう! みんなでつくっていく私たちのこれから」では、5のテーブルに分かれ、①学院②まごの手③保育園④ファンドレイジングのテーマについて、会員、各事業が共に何ができるかを語りあった。各自が関わっている以外の活動、事業のことを知り、外からの意見を聞き、活発にアイデアを出し合い有意義な時となった。(川関 敏恵)

保育園・絵本よみきかせの会

2月29日(水)、本館チャペルにて「絵本の読み聞かせの会」を開いた。

絵本を開く時間は赤ちゃんにとっても、大人にとっても共通の喜びが感じられるひと時である。大切な人の膝の上で、心のこもった言葉を聞く体験をしてほしいという願いと、子育て中の方たちに会館に遊びに来ていただきたいという思いを合わせた。3組の参加があり、初めての場所での探索に余念がなかった子どもたちも、一瞬絵本に目を移す時があり、言葉が心に繋がっていると実感した会であった。(園長・梅川 玲子)

多文化・多民族社会の「マレーシア」で暮らして

世界の料理を味わいながら世界を学ぶ「Taste The World (TTW)」。今年はマレーシアにわたって5年、

あの不思議な光景を見届けよう

日本語教師として活躍しておられる西岡美幸さんをお迎えして2月8日(金)に本館で開催した。

まずはマレーシアで一般的な朝ごはん「ナシレマ」と付け合わせ、チキンルンダンでお腹を満たし、和やかな雰囲気ですスタートした。食べ物、風土、宗教、民族などについてのクイズ、勤務先の日本語学校の紹介などをたくさんの美しいスライドを使って軽快に分かりやすくお話しただき、多民族・多宗教が入り混じった中で人々が互いを受け入れ「一つのマレーシア」をつくりあげている様子を学んだ。

最後に、多文化の人々が働く職場でのトラブルを想定したグループワークがあり、学びを内省につなげるひとときとなった。参加者25人。(掛橋 智佳子)

3月に、年に一度の「定期会員集会」が開催された。神戸YWCAの会員は、この集会において1年の活動を振り返り、来たる年度の活動について議決し、スタートを切る。これまで数年間、私は担当職員として準備に携わってきたが、毎年直前に知恵熱のごとき熱を出し、インフルエンザにかかり当日欠席してしまつたことすらある。総幹事となって2年目の今年も、またもや1週間前に熱を出したが、当日は元気いっぱい乗り切れた。少しずつだが成長(?)はしているらしい。

定期会員集会の中で、私は神

戸YWCA全体の財政報告の部分を担当した。思えばこの1年、理事会で一番多くの時間を割いて協議したのは、安定的な組織運営にすることだった。課題山積の神戸YWCAに100周年がやってくる。そもそも人は、忠告されても痛い目にあつてもなかなか変わることができないものかもしれない。そんな私たちに、千載一遇の機会がやってくる。「大胆に変革してみよ」と大きな力が語りかけ、励ましてくれているように思う。さあ、2019年度をスタートしよう。

(総幹事・西本 玲子)

世界祈禱日

ヨーロッパで最も小さな国で、世界祈禱日委員会でも比較的新しいメンバーであるスロベニアから、助けを求める人々とともに支え合おうという招きのメッセージが届いた。

世界祈禱日は毎年3月第1金曜日開催するが、今年は会場の事情により、翌日の土曜日に神戸聖愛教会にて行われた。また、礼拝の中でスロベニア風のパンが配られ、参加者が共に食し、スロベニアへの思いを一つにした。(野村 春美)

分室わいわいバザー

3月23日(土)、少し肌寒い日ではあったが、地域の人々やボランティアを含め約100人が来場した。今年は値段を低めにしたが、かえって買いやすくなったのか、売上はほぼ昨年と変わらなかった。また、第2会場(元ボランティア宅)では、ちやいやあらんどグループが新たにリサ

イクル子ども服のコーナーを設け、親子で楽しめる場所となった。

一方で、バザーの準備を含め担う人材の不足は否めない。バザー開催の有無やバザーのあり方の検討が必要だと感じた。(宮田 泰子)



チョコレートフォンデュにチャレンジ!
チョコをたっぷりつけてお腹いっぱい。

2019年度 神戸YWCA 運営委員

岩切幸子、梅澤昌子、野村春美、東根順子、福田百

会長 野村春美
副会長 岩切幸子・東根順子
書記 梅澤昌子
会計 福田百

2019年度 部会・プロジェクト 担当運営委員

キリスト教基盤部	岩切幸子
地域福祉部	—
国際相互支援部	梅澤昌子
平和活動部	東根順子
機関紙編集部	岩切幸子
被災者支援プロジェクト	福田 百
定期会員集会準備委員会	野村春美
100周年記念事業実行委員会	野村春美
ファンドレイジング実行委員会	梅澤昌子
運営委員会によるプログラム	
キックオフミーティング	岩切・東根
4市YWCA (LA II)	梅澤昌子
つながるプロジェクト	梅澤昌子
ボランティア説明会	梅澤・東根



昨年からは
戸YWCAまご
の手で、ケアマネ

ジャーとして働いています。

今年の5月で私の大好きだった祖母が亡くなって28年になります。働いていた母に代わって、私は祖母に育ててもらいました。当時、まだ介護保険制度がなく、祖母が病気になるまで、母は仕事をしながら、祖母の介護をしなければなりません。そんな折、5月の連休に、主治医の都合で祖母を入院させることになりましたが、その入院中に祖母は亡くなってしまいました。後になって母に聞くと、祖母は入院したくなかつたと話していたそうです。

もしあの時、介護保険制度があり、訪問診療や訪問看護が受けられていたら、祖母は自宅で過ごし、もっと穏やかに最期の時を迎えられたのではないかと思います。

今でも利用者さんに関わる度にあの時の祖母の言葉が思い返され、いつも心に寄り添ったサービスを、と考えています。(吉田 好江)

● ちゃいやあらんど 分室

ママと子どもたち（0歳～幼稚園前）のグループ。
「定例会」4月17日、5月15日（水）11時～15時
参加費 300円（1回）
「ぬいぬいの会」4月12日（金）10～12時
参加費 500円（1回）

● 地域のお店くるくる 分室（リサイクルファッション）

4月18日（木）、5月16日（木）
13時30分～15時

● カフェもぐもぐ 分室

若年性認知症の人と仲間たちのカフェ。
5月11日、6月1日（土）10時30分～15時
参加費 700円 ＊昼食はカレーを作って
食べます（要予約）。

● 木曜カフェ 分室

毎週木曜日 14時～16時 ＊5/2は休み
マルシェとカフェでほっこり！

● 河東けいひとり語り「母—多喜二の母—」 本館

4月13日（土）15時～16時30分
料金 前売 2,000円（当日 2,500円）、障がい者・
高校生以下 1,000円
主催 神戸芝居カーニバル実行委員会
共催 神戸YWCA 平和活動部
定員 60人
チケット予約・問い合わせ 神戸芝居カーニバル
実行委員会（090-1914-4907）、神戸YWCA 事務局

● 5・3兵庫憲法集会 その他

5月3日（金・祝）14時開会、15時～パレード
会場 神戸東遊園地
ゲストスピーカー 落合恵子さん
主催 戦争させない、9条壊すな！総がかり行動
兵庫県実行委員会（神戸YWCA 平和活動部賛同）

ゴールデンウィーク期間中の休館

本館・分室 4月29日（月）～5月6日（月）（まごの手を除く）
＊4/30（火）・5/1（水）のみ、わいわいランチは活動します。

会費納入の
お願い

2019年度（2019年4月～2020年3月）の会費・
会友費のお支払いをお願いします。
2018年度の会費が未納の方は、併せてお納めください。

＊特別な事情により会費の支
払いが困難な場合は、「会費
減額制度」がありますので、
事務局にご相談ください。

クレジットカードで
かんたん決済

神戸YWCAのホームページで、
クレジットカード決済ができる
ようになりました。株式会社ロ
ボットペイメントの決済代行シ
ステムを利用しており、セキュ
リティは万全です。

ご寄付、賛助費
会費・会友費

にご利用いただけます。

右のQRコードを
読み取り、アクセ
スしてください。



■ 学院だより

日本語レギュラークラスは
東山商店街でフィールドワー
ク。買い物をしたり商店街の
人と話したりした。シスター
になるために来日した修練生
への日本語レッスンも終了。
「やさしい日本語」出前授業や、
企業への日本語講師派遣が増
えている。新規講座「日本語
教師スキルアップ講座」は7
人受講中。

文化教養コースでは4月6
日（土）に「はじめてのゆる
ヨガ」を実施。ピアノ教室は
保育士試験対策レッスンが再
開。お気軽にお問い合わせく
ださい。（原田 雅子）

■ 保育園だより

「食」に関して子どもたち
がどんな新しいことを体験で
きるか、と考えている。おに
ぎり作りなど自分が参加して
作ったご飯は特別おいしいと
感じている子どもたち。「にぎ
り」「まぜる」「つぶす」「つつむ」
などできることを増やしたい。

もう一つ、プランターでス
イカやカボチャを育ててみよ

う。今までのトマトやキュウ
リだけでなく、実が大きくな
るさまをみんなで見ながら驚
きや不思議を発見したい。こ
れらを通して食べることが楽
しみになってくれたらいいな
と願っている。

（園長・梅川 玲子）

■ 運営委員会報告

（1月）【報告】▶日本YWCA
関連▶各部・プロジェクト▶
協賛「ユニセフのつどい」（兵
庫県ユニセフ協会）、共催「ミ
ホプロジェクト祈りのコン
サート」（被災者支援プロジェ
クト）【議事】▶2018年度
運営委員会活動報告承認▶
2019年度運営委員会活動計
画・予算案承認▶2019年度
各部活動計画・予算案承認▶
定期会員集会后のプログラ
ムのテーマと進め方検討▶LA
第Ⅱ期計画検討

（2月）【報告】▶LA第Ⅱ期名
古屋ミーティング▶指名委員
会より次期運営委員、指名委
員候補者▶2018年度標語聖
句候補▶各部・プロジェクト

【議事】▶運営委員が定数が満
たない件▶第98回定期会員
集会議事録承認▶定期会員集
会の議事資料、スケジュール、
役割分担確認

（書記・岩切 幸子）

■ 理事会報告

2月9日（土）第4回理事
会開催。2018年度財政報告
の件、2018年度事業報告お
よび2019年度事業計画の件、
2019年度予算の件、および
プロジェクトY進捗と提案の
件について協議承認した。

（総幹事・西本 玲子）

■ 賛助員

小室 こゆみ
モーア ウィリアム（敬称略）

■ 編集後記

新年度がスタート。今年度の
機関紙には明るい、夢のある記
事が多く載ってほしいと思う。
（H・N）

神戸YWCA・YMCA イースター早天礼拝

メッセージ「見ないで信じる者は幸いである」

山田 雅人牧師（日本基督教団 甲南教会）

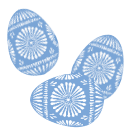
日時 4月21日（日）7:00～8:00

場所 神戸東遊園地（神戸市役所南側）

＊雨天の場合は神戸YMCA三宮会館チャペル
（中央区加納町2-7-11）にて（当日6時15分決定）。

お問い合わせ 078-241-7201（神戸YMCA）

礼拝後に温かい飲みものとともに歓談のひと時がごぞいます。
（イースターエッグもお持ち帰りいただけます）



冬季クリスマス募金

2018年11月1日～2019年2月28日の募金総額

1,427,997円

感謝をこめてご報告いたします。

ご寄付は
こちらへ

郵便振替口座 01100-0-10298 公益財団法人神戸YWCA
三井住友銀行三宮支店 普通 1015232 公益財団法人神戸YWCA

＊振替用紙の通信欄に用途をご明記ください。神戸YWCAへのご寄付は
税額控除の対象になります。詳しくは事務局へお問い合わせください。



シャマイム

担当者 佐野 睦（日本基督教団 甲東教会会員）



0120-41-1059（24時間受付）

宗教を問わずあらゆるお葬儀をプロデュースさせていただきます

西宮市段上町2丁目13-2

URL: <http://sanosousai.com>